

**令和3年  
5月  
No. 1**

# TAISHI NEWS

発行

上宮太子高等学校

新聞委員会

## 新年度スタート

令和3年4月7日（水）、第34回入学式が挙行されました。

新型コロナウイルス感染拡大が心配される中、保護者の皆様のご協力のもと、各家庭1名限定でご来場いただき、34期生153名の入学と共に見守っていただきました。また、当日はZoomでのオンライン配信も行われました。

新高一担任、学年主任の宮本卓弥教諭は壇上に上がり、これまで受験勉強を頑張ってきた自分に誇りを持つこと、支えてくださった保護者の方々に感謝すること、そして、これから始まる高校生活への意気込みを熱く語ってくれました。

新入生を代表して、一年4組の宮崎心瑛さんが立派に宣誓をしてくれました。

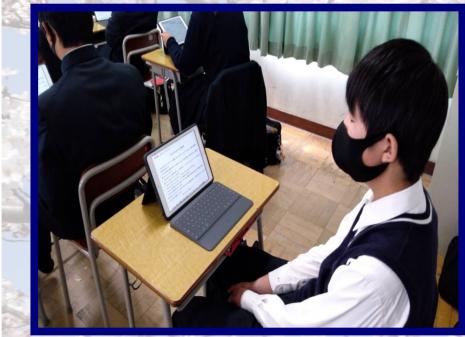
新入生代表 宣誓



**34期生 153名入学**



**ICT教育**



式典終了後、ホームルーム教室では、各教室プロジェクトを使用し、担任紹介や回収物の確認・今後の流れを説明していました。

本年度から、1・2年生にはiPadがひとり一台導入されます。

2年生は、8日（木）始業式の後、早速iPadの開封式が行われました。今後、iPadの実用例などもニュースに取り上げていきたいと思っています。





1-1



1-2

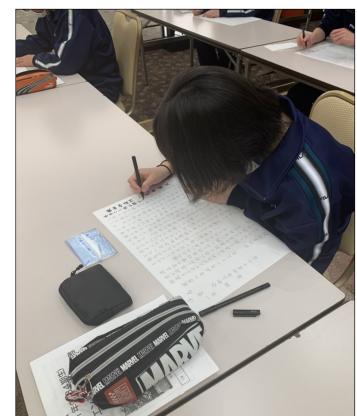
## 高1 オリエンテーション合宿



1-3



1-4



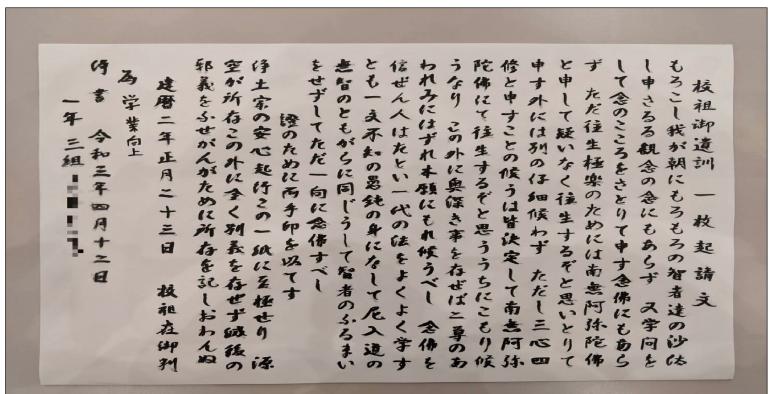
### 写経

ホテルでは、学校祖・法然上人が残されたご遺訓『一枚起請文』を筆ペンを使って写経しました。

慣れない筆ペンに悪戦苦闘していましたが、最後にそれぞれの目標を書き、決意表明をすることができました。

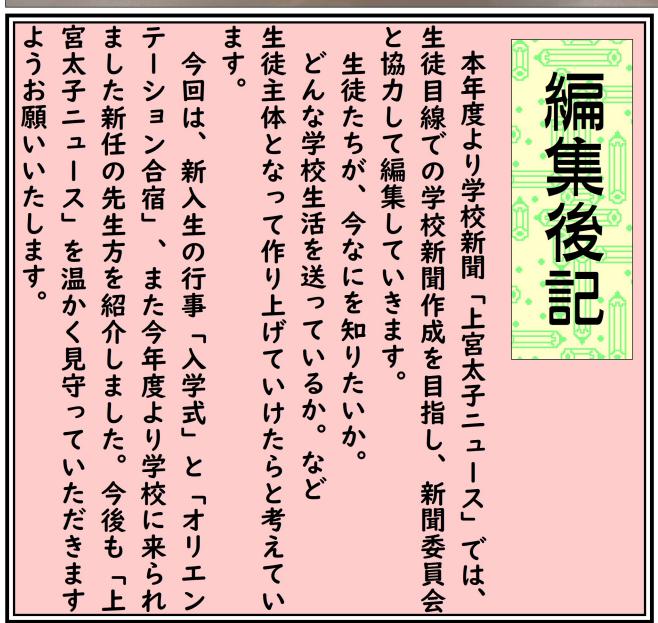


## 當麻寺奥院参拝



まず初めに、奈良県葛城市の當麻寺奥院へ、参拝に行きました。當麻寺奥院は、京都の浄土宗総本山知恩院の奥ノ院として今から約600年前に開かれたそうです。上宮学園の学校祖である法然上人の坐像が安置されています。重要文化財にも指定されています。

當麻寺で法話(おとぎ話)を聞いた後、国宝曼陀羅堂(本堂)・宝物館を見学し、普段見ることのできない貴重な品を見ることが出来ました。



食事は全員前を向き、黙って食べる  
黙食(もくじき)を行いました。

### 黙食



令和3年4月1-2日(月)～13日(火)、高校一年生最初のイベントであるオリエンテーション合宿が行われました。  
昨年度は新型コロナウイルスの影響で、中止になってしまったが、今年度は感染症対策を万全に行い実施することができました。  
この合宿を通して、学校のルールや校訓・学順などを学び、上宮太子高校生としての自覚を持つことができたのではないかと思います。  
また、慣れない集団生活の中で、初めての経験をたくさんし、有意義な2日間となつたのではないでしょうか。